

子ども食堂に行ってみよう

子ども食堂は地域住民やNPO法人などが主体となり、無料または低価格で子どもたちに食事を提供するコミュニティです。子どもだけの参加はもちろん、家族での参加もできます。単に子どもたちに食事を提供するだけでなく、子育て支援や地域交流の場の役割も担っています。



市内で開催される主な

子ども食堂・ フードパントリー



保護者も一緒に
食事を楽しめます

食事だけでなく、
ユニークなイベントが
開催されることもあります

食料品や日用品を
配布している
フードパントリーが
あります

主催者によって
メニュー・料金・
対象が
異なります



場所の詳細は、
下記
二次元コードから！



自分たちで地域の繋がりを守っていくのが大切

地域の活性化には、まず子どもが食を通じて元気であることが重要だと考えています。羽津子供食堂"&ゆう"では、カレーライスやハヤシライスが人気メニューで、美味しそうに食べているのを見るとほっこりしますね。

スタッフは地元の企業の社員や高校生を含むボランティアなどで構成されています。子ども食堂を利用していた子どもが、高校生になってからスタッフとして関わることもあります。

今後、子どもたちと今まで関わった人、子ども食堂に興味のある人がつながっていき、町中のいろいろなところに、さまざまな形で子ども食堂のような場所が増えてほしいです。



羽津子供食堂"&ゆう"
後藤咲希子さん